

アリスト(JZS16#系)

ヨーレートセンサ 0 点学習要領

- 対応車種:アリスト(JZS16#系)
- 対応年式:平成 9 年 8 月～平成 12 年 6 月

上記車種のヨーレートセンサ交換時、コンピュータ交換時はヨーレートセンサ 0 点学習を実施する必要があります。

以下に、作業要領を記載しますので、参考にしてください。



※注意※

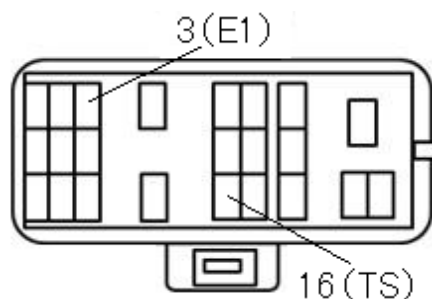
- ・作業手順は、必ずヨーレートセンサ 0 点消去作業を実施してからヨーレートセンサ 0 点学習を行ってください。
- ・学習は P レンジおよび車両を水平状態で振動を与えないようにして実施してください。

ヨーレートセンサ 0 点消去および学習作業要領

1. ヨーレートセンサ 0 点消去作業を実施します。

IG OFF の状態で、パーキングブレーキをかけてシフトレバーを P レンジにしてください。

2. IG ON(エンジン停止)の状態、ダイアグノーシスコネクタの 16(TS)端子と 3(E1)端子間を 8 秒間に 4 回以上短絡、解放を繰り返してください。0 点記憶値が消去されると VSC ウォーニングランプが点灯します。



〈 図:ダイアグノーシス(診断)コネクタ 〉

※注意※

・ダイアグノーシスコネクタの 16(TS)端子と 3(E1)端子間を短絡、解放操作をすると ABS ウォーニングランプ、TRC OFF ランプ、スリップインジケータランプ、ブレーキウォーニングランプを 3 秒間点灯し、その後消灯します。

VSC ウォーニングランプのみ 15 秒間点灯します。

3. ヨーレートセンサ 0 点学習作業を実施します。

VSC ウォーニングランプが約 15 秒間点灯後、消灯すればヨーレートセンサ 0 点学習は完了です。

4. ヨーレートセンサ 0 点学習が完了したら IG OFF にしてすべての作業は完了です。